



収納を「家事(現状維持)」から「趣味(暮らしを彩る生きがい)」に 「見せる収納」を英国の暮らしから学ぶ その②



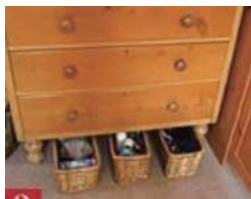
モノが目につかないようにしまい込む作業は毎日の「家事」であり、ストレスの原因にもなりかねません。いっぽう、たくさんのモノを「センスよく使い勝手よく収納」できれば、暮らしが華やかなり、楽しい空間が生まれます。こうなればその作業はもはや「趣味」といえるものです。隠す収納にこだわる日本人に対してイギリス人は、見せて(showing)飾って(decoration)モノを美しく収納しようとしています。

前回に続き、19歳の時にイギリスを旅行してその美しさに魅了され、以来100回を超える渡英経験を持つ井形慶子さん(『古くて豊かなイギリスの家・便利で負い日本の家』等 著書多数)から、イギリス流の収納の知恵を学びます。

第3章 箱と既製家具でスッキリ見せる 大小さまざまな籐の箱、バスケットをそろえる楽しみ

イギリスの収納で家具に籐(ラタン)製のバスケットを組み合わせるコーディネートは人気があります。籐は、ヤシ科のつる性植物で、インドネシア、フィリピンなどの熱帯・亜熱帯地域の密林に繁殖しています。この籐製品をイギリス人が好むのは、風通しがよく衣類の保管に向いているうえ、持ち運びにとっても軽いからです。

日本では千年も昔から、籐は弓や太刀など武器の材料として愛用されてきました。この籐が家具として使われたのは明治以降だったのですが、一般の人々の生活に根づくのは1970年代に入ってからといわれています。



さて、鍵や時計や文具など、家の中には個人が使う細かいモノが数多く転がっていますが、これらは大きな引き出しではなかなか整理がつかえません。そこで、たんすの下に箱型バスケットを突っ込んで、そこを個人のスペースにするのです。子ども部屋のベッド下も、シーツや洋服やおもちゃをしまうためにバスケットが大活躍します。

このように、既製家具は何かを加えることで使い勝手がよくなるのです。バスケットを買う時にはサイズ違いのモノを何種類も求め、ロシアンドール(マトリョーシカ)のように大きなバスケットの中に小さなバスケットを重ねて入れ、使わない時は一つにまとめて収納しておきます。ゲストが泊まりにきた時には、バスケットの箱を一つ寝室に運んでおくだけで、客用の収納庫にもなるから便利です。このアイデアはイギリスで人気のネストオブテーブルという三つに重ねる入れ子式サイドテーブルにもあらわれています。使わない時は三つ重ねてコンパクトに収納し、パーティーなどで人が集まった時には、リビングのソファや一人がけチェアの前に小さな机をサイドテーブルとして単体で置きます。

このネストオブテーブルと、サイズが違う入れ子式バスケットをそろえるアイデアは、ともにロシアンドールスタイルと呼ばれ、スペースが節約できると好評です。大きいバスケットの上に小さいバスケットを積み上げると、見た目にもとてもおしゃれで、インテリアとしても効果的です。上にいくほどサイズの小さいモノを積んでいくと、重量は軽く、動かしやすくなります。

逆に、同じサイズのバスケットを積み上げていくと安定感やバランスが悪くなります。このように、積んでもバラしてもいかようにも利用できるフレキシビリティが収納家具には欠かせない要素なのです。衣服や靴も軽量化が進む今、籐の利点を生かしたバスケット人気はますます進むでしょう。

大量生産の既製家具は、セットで使ってリッチ感を出す ----



イギリス人はチェスト、ベッド、サイドテーブルなど家具を買う場合、セットで購入する傾向があります。そのほうが激安店のディスカウント率も高いからです。たいていの既製家具はパーツが箱に入っていて、自宅で組み立てる方式です。買った家具をカートで駐車場まで運び、自家用車に積み込んで持ち帰ります。イギリス人がセダンではなくワゴン車を好むのは、購入した家具を即、自分で運搬できるメリットがあるからです。

ところで、イギリスで新婚カップルが家具を買う場合、妻の親が披露宴の費用を払い、夫の親が寝室に置くユニット家具を買うという習わしがありました。

ベッド、女性のための大きなクローゼット、男性のための小さなクローゼット、鏡台、チェスト・オブ・ドローズ、これらが一般的寝室のユニット家具と呼ばれるものです。ベッドルームやキッチンにこのようなユニット家具が置かれているのは、イギリス人がよりリッチなイメージをかもし出せるセットシステムを好むからだといわれています。イギリスではアンティークなど良質の家具と質の悪い家具との差が激しくあります。ただし、安い家具といえどもほとんどが天然木。本当にほしい家具が買えるような経済状況になるまで、お金をかけず部屋作りが楽しめるわけです。

このような家具の買い方は、イギリス人の住宅購入にも通じます。人々はワンルームの部屋を皮切りに、少しずつ大きい家へと売買を繰り返し、最終的に理想の家を手に入れます。家具に関しても同じようにステップアップを繰り返します。もちろん両親たちから受け継いだ、とっておきの家具を若い人たちは少なからず持っています。

しかしながら、イギリスの賃貸住宅には日本の押し入れにあたる大きい作りつけの収納はなく、収納スペースが足りない場合は家具で補うしかありません。だからこそ、このような安い家具の需要は減ることがないのでしょう。



客用布団は本当に必要? -----



イギリスでは、電車に乗り遅れたりパーティーで飲みすぎて帰れなくなった人など、親しいゲストには毛布と枕を渡してソファで休んでもらいます。だからマットレスも敷き布団もいらないのです。

部屋数の少ないイギリスの小さな住居のリビングでは、ベッドにもなるソファ（ソファベッド）を置き、ここをゲストルーム代わりとします。

また、親を招く場合は、主寝室に両親を眠らせ、住人はソファや床にスリーピングバッグで寝ます。時には子どもたちが祖父母にベッドをゆずり、親のベッドでともに寝るケースもあります。自室を差し出すこんな習慣は、イギリスの一般

住宅が15坪前後と小さく、ゲストルームを持っていないことへの対策なのです。こんなことから、イギリスの家では、ゲストのために何組も客用寝具セットを用意しないのです。

もう一つ、イギリスの住宅では、冬はセントラルヒーティングが効いているので、特別に厚い敷き布団は不要です。枕とシーツ、軽い毛布があれば十分なのです。日本の押し入れに詰め込まれた客用布団。これこそスペースのムダであり、いつ泊まりにくるかもしれないゲストのために、これだけの収納スペースを割くことは無駄ではないでしょうか。

自分たちのベッドを客に提供すれば、大きな押し入れはいらなないかもしれません。



青空を泳ぐ鯉のぼりのように、 爽やかな初夏を元気に。

～広く青い空を泳ぐ鯉のぼりに、わが子の大成長を願って～

端午の節句は、男の子の誕生と健やかな成長を祈るお祭りで、「兜」や「鎧」を飾り、鯉のぼりをあげる風習があります。5月の風物詩でもある鯉のぼりは、中国に古くから伝わる「登竜門の伝説」になぞらえ、激流の滝を登り切った鯉が竜に変身し天高く昇るように、わが子も立派に育つようお願いを込めたもの。桃の節句の雛人形とは異なり、端午の節句の飾りや鯉のぼりは、比較的ゆっくりしまっても構わないとされています。6月5日に端午の節句を祝う地域もありますので、梅雨に入る前のきれいな青空を泳ぐ鯉のぼりを、少し長めに楽しんでほしいのではないのでしょうか。



子どもが大好きな新じゃがで元気に！

初夏の食材：新じゃが



じゃがいもの旬は春と秋の年2回。そのうち春に収穫され、この時期に市場に出回るじゃがいもを新じゃがといいます。じゃがいもにはビタミンCが含まれており、収穫直後の新じゃがはその量が特に多く栄養豊富。でんぷんに守られているため加熱しても壊れにくく、効率的に摂取できます。疲労回復や肌荒れに効果が期待できるので、新生活の疲れがたまってくる時期ですから、瑞々しい旬の新じゃが料理で元気に過ごしましょう。

ハッピーは健康から
ライフマップ
クリニック

脚を出す季節になる前に、隠していた脚を重点ケア。

暑くなってくると脚を出す機会が増えますが、その際に気になるのがヒビ割れたかかとややすんだ膝。しかし、急なケアは角質の削り過ぎなどにつながり、肌を傷める結果に。夏が近付く前に、冬の間ブーツで隠していた脚のお手入れを始めましょう。

【かかとも膝も、角質ケアと保湿でしっとり】

入浴や足浴で角質を柔らかくしてから、スクラブやフットブラシでマッサージするようにこすりましょう。ケア後は、足の裏までマッサージしながら保湿すると、血色も良くなります。



5月のお花は
『カキツバタ』

5月の中頃、水辺に優美な紫の花を咲かせるカキツバタ。染物に使われたことから「書き付け花」と呼ばれ、それが現在の「カキツバタ」へと変化したのが名前の由来です。花言葉は「幸運が必ず来る」「雄弁」。同じく5月には、よく似たアヤメやハナショウブも咲きますが、水辺や湿地に咲き、花卉の中央に白い筋模様が入るのがカキツバタ。水辺に咲く“美しい幸運”を探してみてもいかがでしょうか。





Let's! 省タイムクッキング

--- 時間を省いて、スピーディにおいしく ---

具だくさんのスープに白玉団子でボリュームアップ!



※ 食品カロリー 約 129kcal (1人当たり)

材料 (4人分)

- 〈スープの具材〉 バター…大さじ1杯
 ベーコン…50g 塩・こしょう…適量
 キャベツ…50g 固形スープ…2個
 ニンジン…40g 水…カップ4杯
 タマネギ…50g 白玉粉…50g
 セロリ…40g

つくり方

1. スープの具材をすべてせん切りにする。
2. 1.をバターで炒め、塩とこしょうで調味し、水と固形スープを加えて、しんなりするまで加熱する。
3. 白玉粉をボウルに入れ、水を少しずつ加えて耳たぶくらいの固さになるまで練る。
4. 3.を小さく丸めて熱湯に入れ、浮いてきたら水にとる。
5. 2.に4.を入れて、テーブルへ。

この春、注目!

省エネ便利グッズ

Energy Saving Goods

省エネ習慣は子供のときから 壁スイッチ

家庭の埋込スイッチに両面テープで貼付けると、背が低い子供でも、紐を使って操作することができます。大人の場合は左右のボタンを使用。車いすの利用者は紐で、指の力が弱くなった高齢者はボタンで、子供だけでなく大人にも便利なグッズです。



暗くなると紐の先の蛍光部分が光る。
(旭電機化成 〈こどもスイッチ〉 ACS-01)

冷気を逃がさず、脱臭も! 冷蔵庫用カーテン

冷蔵庫のドアを開くたびに、冷気は逃げてしまいます。そこでカーテンで逃げ道をシャットアウト。カーテン地に脱臭剤が入っているので、食品から出る嫌な臭いが抑えられ、気持ちよくドアを開けることができます。冷蔵庫のサイズに合わせてカットし、吸着盤で取り付けます。



庫内の臭いを抑える脱臭剤入り。
(セーブ・インダストリー 〈脱臭付冷気カーテン〉 SV-1686)